

平成23年1月18日

ラオス外商銀行の概要

Banque pour le Commerce Exterieur du Lao (BCEL) は、ラオスにおいて最大の銀行である。同行は、1975年に設立され、1989年より総合商業銀行サービスを提供する方向に転換した。現状、900人の従業員を抱え、全土に渡って18の支店、22の部署、10の外貨交換所を持っている。BCELは国際銀行業務でもラオスで最大であり、世界100行との間でコレスポンデント契約を結んでいる。

BCELは、100%政府保有の国有銀行である。2009年末で資本金3,292億Kip(約34億円)、総資産6兆5,480億Kip(約670億円)であった。その後、政府は増資を行い、2010年末現在の資本金は6,827億Kipである。BCELは2010年にIPOを果たし、同年12月23日に国内投資家に対して2,048万株が平均価格5,910Kipで落札された。2011年1月11日にはラオス証券取引所に上場した。

2009年現在で、BCELの収益構造は、伝統的商業銀行業務で41%、貿易金融業務で33%を占めている。同行のブランド力や世界の銀行とのネットワークで、国際銀行業務を主導している。また、外為を主とした取引収入は17%を占め、同行はこの5年以上、為替取引で利益を上げている。リテール業務、カード業務、その他は9%を占めている。

同行の関連会社は以下である。

会社名	合弁相手	出資額	出資比率
BCEL Leasing Co Ltd		90億Kip	100%
Lao Viet JV Bank	BIDV Vietnam	750万ドル	50%
Lao Viet Insurance	BIDV Insurance	87万ドル	29%
Bank Franco Lao	Cofibred Company France De La	184万ドル	46%

BCELは、資産額、預金量、融資額において銀行の中ではリーディングカンパニーである。全体の商業銀行の中での同行のシェアは、資産額で35%、預金量で50%、融資額で20%である。銀行セクターでのBCELの立場とブランド力は、伝統的銀行業務、リテール銀行業務の拡大に大きく寄与する。

(出所) Sacombank-SBS アナリストレポート

BCELの収益予想

単位:百万Kip

	2008	2009	2010	2011	2012
税引前利益	174,457	151,390	191,873	287,810	431,714
控除税金	59,562	46,096	67,156	100,734	151,100
税引後利益	114,895	105,294	124,717	187,077	280,614
総資産	4,795,297	6,547,848	8,800,000	14,077,000	21,115,500
資本金	232,369	329,201	682,688	1,058,166	1,693,066
ROA (%)	2.40	1.61	1.42	1.33	1.33
ROE (%)	49.45	31.98	18.27	17.68	16.57

(注) 2008,2009年は実績。それ以降は同社予想。

(出所) BCEL、IPO目論見書